

## 2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月11日

上場会社名 株式会社スタジオアリス 上場取引所 東  
 コード番号 2305 URL http://www.studio-alice.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 俊介  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 竹崎 周太郎 TEL 06-6343-2600  
 経営企画部ゼネラルマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 2021年10月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2022年2月期第2四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年8月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	17,559	28.8	1,624	—	1,652	—	849	—
2021年2月期第2四半期	13,631	△22.8	△564	—	△472	—	△980	—

（注）包括利益 2022年2月期第2四半期 1,293百万円（－％） 2021年2月期第2四半期 △1,016百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	50.05	—
2021年2月期第2四半期	△57.75	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	40,598	26,965	63.4
2021年2月期	37,295	26,520	67.9

（参考）自己資本 2022年2月期第2四半期 25,739百万円 2021年2月期 25,318百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,460	16.8	5,000	5.7	5,000	0.7	2,650	8.9	156.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	17,185,650株	2021年2月期	17,185,650株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	201,657株	2021年2月期	201,636株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	16,983,999株	2021年2月期2Q	16,984,130株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が進む一方、変異株の感染拡大に伴って一部地域において緊急事態宣言が再発出される等、先行き不透明な状況にありました。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響による店舗の状況につきましては、緊急事態宣言が発出された対象区域において、当社店舗がテナントとして入居している大型商業施設の休業に準ずるかたちで一部店舗が臨時休業いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,559百万円（前年同期比28.8%の増加）、営業利益は1,624百万円（前年同期は564百万円の営業損失）、経常利益は1,652百万円（前年同期は472百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は849百万円（前年同期は980百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### (写真事業)

写真事業は、前第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした緊急事態宣言の発出に伴う全店舗の臨時休業がありました。当第2四半期累計期間においては臨時休業が一部地域の店舗に限られ、営業可能店舗で七五三撮影や、成人式撮影・振袖レンタルサービス『ふりホ』のご予約獲得、前撮り撮影等に注力いたしました。

国内写真館の出店状況は、移転4店舗、退店5店舗を行い、ショッピングセンター内の区画移動・増床を含む改装を27店舗実施いたしました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内こども写真館475店舗（直営店舗466店・フランチャイズ店舗9店）、韓国の子会社におけるこども写真館2店舗を含め、477店舗となっております。

以上の結果、報告セグメントにおける写真事業の売上高は17,543百万円（前年同期比29.0%の増加）となり、セグメント利益は1,700百万円（前年同期は541百万円のセグメント損失）となりました。

#### (衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、連結子会社の株式会社京都豊匠、及び、その子会社である上海豊匠服飾有限公司において、引き続き当社向け衣装の更なる生産効率の向上に努めるとともに、当社グループが推し進めている『ふりホ』に関わる衣装・小物の原価低減活動及び調達に注力いたしました。

以上の結果、報告セグメントにおける衣装製造卸売事業の売上高は2,155百万円（前年同期比29.0%の増加）となり、セグメント利益は266百万円（前年同期比34.4%の増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ3,303百万円増加の40,598百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,135百万円増加の20,305百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産「その他(純額)」に含まれるリース資産の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,167百万円増加の20,293百万円となりました。

## ② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ2,858百万円増加の13,633百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,989百万円増加の8,512百万円となりました。

固定負債は、「その他」に含まれる長期リース債務の増加等により、前連結会計年度末と比べ868百万円増加の5,121百万円となりました。

## ③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ444百万円増加の26,965百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,556百万円増加し14,737百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,606百万円(前年同期は402百万円の増加)となりました。主な内訳は減価償却費1,703百万円、前受金の増加額370百万円、法人税等の支払額917百万円等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、2,753百万円(前年同期は2,564百万円の減少)となりました。主な内訳は、写真スタジオの既存店の改装・設備追加等にかかる支出2,752百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、1,699百万円(前年同期は7,226百万円の増加)となりました。主な内訳は、短期借入金の純増加額1,650百万円、配当金の支払額849百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結会計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、2021年4月13日に公表いたしました連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,641,832	15,198,455
受取手形及び売掛金	834,835	1,170,080
たな卸資産	2,312,106	1,869,365
その他	1,403,433	2,084,688
貸倒引当金	△22,352	△17,352
流動資産合計	18,169,855	20,305,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,548,397	7,449,612
その他(純額)	4,808,370	5,713,002
有形固定資産合計	12,356,768	13,162,615
無形固定資産	973,700	912,356
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,283,891	3,257,777
その他	2,731,182	3,180,575
貸倒引当金	△220,062	△219,887
投資その他の資産合計	5,795,010	6,218,465
固定資産合計	19,125,479	20,293,437
資産合計	37,295,334	40,598,674
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	285,908	361,441
短期借入金	—	1,650,000
未払法人税等	1,035,928	727,888
賞与引当金	163,435	316,592
ポイント引当金	107,210	111,940
その他	4,929,700	5,344,223
流動負債合計	6,522,183	8,512,085
固定負債		
退職給付に係る負債	1,171,942	1,201,818
資産除去債務	1,642,026	1,644,203
その他	1,438,408	2,275,096
固定負債合計	4,252,378	5,121,117
負債合計	10,774,561	13,633,203

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	21,451,013	21,451,806
自己株式	△276,416	△276,464
株主資本合計	25,115,996	25,116,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,183	507,076
為替換算調整勘定	95,332	115,455
その他の包括利益累計額合計	202,515	622,531
非支配株主持分	1,202,261	1,226,197
純資産合計	26,520,773	26,965,470
負債純資産合計	37,295,334	40,598,674

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	13,631,814	17,559,744
売上原価	11,265,955	12,853,063
売上総利益	2,365,859	4,706,680
販売費及び一般管理費	2,930,269	3,081,967
営業利益又は営業損失(△)	△564,409	1,624,713
営業外収益		
受取利息	1,170	751
受取配当金	9,129	10,090
受取家賃	11,026	11,259
受取補償金	1,736	18,593
為替差益	966	—
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	101,971	15,812
雑収入	23,181	9,468
営業外収益合計	149,181	65,976
営業外費用		
支払利息	14,905	11,119
店舗解約損	41,968	15,465
為替差損	—	11,009
雑損失	683	503
営業外費用合計	57,557	38,098
経常利益又は経常損失(△)	△472,785	1,652,591
特別利益		
固定資産売却益	2,301	173
特別利益合計	2,301	173
特別損失		
固定資産除売却損	—	236
固定資産廃棄損	140,997	125,219
減損損失	129,607	37,324
新型コロナウイルス感染症による損失	496,685	44,638
特別損失合計	767,290	207,418
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,237,773	1,445,345
法人税、住民税及び事業税	138,480	611,439
法人税等調整額	△398,870	△40,023
法人税等合計	△260,390	571,416
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△977,383	873,929
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,458	23,935
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△980,842	849,993

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△977,383	873,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,812	399,893
為替換算調整勘定	△7,933	20,123
その他の包括利益合計	△38,745	420,016
四半期包括利益	△1,016,128	1,293,946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,019,587	1,270,010
非支配株主に係る四半期包括利益	3,458	23,935

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,237,773	1,445,345
減価償却費	1,612,336	1,703,010
のれん償却額	399	399
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,000	△5,174
賞与引当金の増減額(△は減少)	159,005	153,156
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	129,172	29,875
受取利息及び受取配当金	△10,299	△10,842
支払利息	14,905	11,119
為替差損益(△は益)	△302	78
固定資産売却損益(△は益)	△2,301	63
固定資産廃棄損	140,997	125,219
減損損失	129,607	37,324
売上債権の増減額(△は増加)	△257,373	△328,850
たな卸資産の増減額(△は増加)	279,974	452,704
仕入債務の増減額(△は減少)	202,144	74,584
未払消費税等の増減額(△は減少)	△333,248	△217,059
前受金の増減額(△は減少)	408,852	370,521
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△361,433	△384,833
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△61,390	△10,854
その他	61,314	79,254
小計	869,586	3,525,045
利息及び配当金の受取額	9,274	10,199
利息の支払額	△14,905	△11,119
法人税等の支払額	△465,571	△917,192
法人税等の還付額	4,474	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,857	2,606,931
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,427,748	△2,521,869
有形固定資産の売却による収入	3,110	2,291
無形固定資産の取得による支出	△134,276	△177,596
敷金及び保証金の差入による支出	△102,528	△53,208
敷金及び保証金の回収による収入	141,349	63,797
その他	△44,227	△67,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,564,320	△2,753,592
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,650,000	1,650,000
セール・アンド・リースバックによる収入	1,171,788	1,756,883
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△745,619	△858,318
自己株式の取得による支出	△170	△47
配当金の支払額	△849,208	△849,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,226,789	1,699,315
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,700	3,967
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,062,626	1,556,622
現金及び現金同等物の期首残高	10,612,152	13,181,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,674,779	14,737,939

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が流行しており、当社グループにおいても緊急事態宣言期間中に各自治体からの要請等により、一部店舗で休業を行いました。しかしながら、大部分の店舗は感染予防対策を万全にした上で営業を継続しており、業績に大きな影響は受けておりません。今後は、業績が例年通りの水準で推移すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定と異なる可能性があります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日 至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,597,224	34,590	13,631,814	—	13,631,814
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,767	1,635,915	1,642,683	△1,642,683	—
計	13,603,991	1,670,506	15,274,498	△1,642,683	13,631,814
セグメント利益又は 損失(△)	△541,403	198,580	△342,822	△221,586	△564,409

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△221,586千円には、固定資産の調整額等△113,273千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△108,313千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては129,607千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2021年3月1日 至2021年8月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,529,660	30,084	17,559,744	—	17,559,744
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,681	2,125,587	2,139,269	△2,139,269	—
計	17,543,342	2,155,672	19,699,014	△2,139,269	17,559,744
セグメント利益	1,700,645	266,848	1,967,493	△342,780	1,624,713

(注) 1. セグメント利益の調整額△342,780千円には、固定資産の調整額等△224,470千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△118,309千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては37,324千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。